

<p>学校教育目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の可能性を引き出し、自己実現を可能にする力を育成する 2 生徒と教職員が目標を共有し、自ら考え解決する力を育成する 3 生きる力を身に付け、オホーツク圏の産業・文化の発展に貢献する人材を育成する 	<p>校 訓</p> <p>汝自身を知れ</p>
<p>スクール・ミッション</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成 2 地域の高校として、地域の教育資源を活用した活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成 3 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着により、多様な進路の選択及び決定を図る生徒の育成 4 生涯にわたって学び続ける姿勢をもち、協働的に社会に参画することができる生徒の育成 	
<p>スクール ・ ポリシー</p>	<p>Admission policy (入学者の受入れに関する方針)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入学後も目的意識を持って学習や部活動・ボランティア活動等に熱心に取り組む生徒 2 チャレンジ精神を持ち、目標や夢に向かって、粘り強く努力する生徒 3 自らの可能性を追求し、個性を伸ばして自己実現を図ろうとする生徒 4 自他の命や健康を大切にし、他者を思いやる心を持つ生徒 <p>Curriculum policy (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p> <p>【1学年】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学び直しや個に応じたきめ細やかな指導を行い、基礎学力の定着を図る 2 学業と部活動の両立および学びのスタイルの定着を図る 3 学習習慣や基本的な生活習慣等を身に付けさせる 4 宿泊研修や各種行事・学級活動等を通して、望ましい人間関係を構築させる <p>【2学年】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 進路希望や目標に応じた、コース選択制の設定により学びの深化を図る 2 学力の3要素を育むため、探究を基軸とした学習活動の充実を図る 3 外部の人的・物的な教育資源の積極的な活用を図る 4 見学旅行や各種行事・学級活動を通して、集団形成能力やコミュニケーション力の向上を図る <p>【3学年】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学力の確実な定着および課題解決力と表現力を醸成する 2 主体性・多様性があり、広く社会の発展に貢献できる能力や態度を醸成する 3 心身の健康と豊かな人間性を醸成する (自他尊重・社会的規範意識の向上を育む) 4 リーダーシップ・自己表現能力・自ら進路を切り拓く力を醸成する <p>Graduation policy (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (育成を目指す姿) 多様な価値観を持つ人と協働しながら課題を解決し、新しい価値を創出する人 【資質・能力：対話・傾聴・調整力、情報活用能力・問題解決力】 2 (育成を目指す姿) 地域社会の一員として自覚と誇りを持ち地域や産業の発展に貢献する人 【資質・能力：社会を支える自覚と創造力、キャリアプランニング能力】 3 (育成を目指す姿) 生涯にわたって学び続け、向上しようとする人 【資質・能力：学ぶ力・向上心・継続力、自己理解・自己管理能力】 4 (育成を目指す姿) ふるさとを愛し、未来を切り拓く姿勢と態度を身に付けた人 【資質・能力：郷土を愛する心と創造力】 5 (育成を目指す姿) 社会的な規範意識や基本的な生活習慣を培い、自ら人間的成長に努める人 【資質・能力：自主・自律的な生活力】
<p>重点目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 個に応じたきめ細やかな指導により、社会で生きていく上で必要な学力を身に付けさせる 2 心豊かな人間性を育み、多様な他者と協働し、主体的に課題を解決できる資質能力を身につけさせる 3 地域と連携した教育活動を実践し、地域社会を支える人材を育成する 	

【教育活動】

領域	中期目標	今年度目標	目標実現のための具体的方策・評価の観点
学習指導	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	・目標の実現に向けて主体的、対話的な深い学びの実現に向けた、授業改善を行っている。また ICT を活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組んでいる。
		評価方法の研究	・観点別評価を理解し、指導と評価の一体化につなげている。
		探究的な学びの推進	・学力の基礎・基本の定着を図り、教科横断型・探究的な学びを充実させる。
		教育課程の編成・管理	・PDCAサイクルによる実施状況の点検と、改善策を検証している。
生徒指導	規範意識と自己肯定感の育成	いじめの未然防止	・生徒の悩みや不安を迅速に受け止め、組織的に対応している。
		規範意識の醸成	・物事の善悪の判断、自己管理意識を高める取組をしている。
		自己肯定感、帰属意識涵養	・自治的な活動（能動的、協働的）を推進するための工夫、改善を実施すると共に、帰属意識を高めている。
		地域や関係機関等との連携	・生徒理解に努め、情報共有し、関係機関等との連携・協働を図っている。
進路指導	勤労観・職業観の育成とキャリア教育の充実	キャリア教育の充実	・多様な進路実現を目指し、全教職員が連携してキャリア教育を推進している。
		進学指導の充実	・目標実現までのロードマップ作成を通して、主体的な進路実現を図っている。 ・進路実現に必要な学力向上に向けた取組を実施している。
		就職指導の充実	・職業観を高め、資格取得や試験対策に向けて取り組んでいる。
		開かれた進路指導	・保護者等や関係機関等と連携し、適切な情報提供や情報交換をしている。
健康・安全指導	心身の健康増進と安全教育の充実	健康安全指導の充実	・啓発指導を通して生命尊重、安全意識を高めている。
		教育相談体制の充実	・生徒理解に努め、適切な教育相談を行い、組織的に対応している。
		特別支援教育の充実	・支援を必要とする生徒の困り感を共有し、計画的、組織的に対応している。
		危機管理体制の向上	・日常的な施設設備の点検や安全確認、危機管理マニュアルや防災計画の見直しを実施すると共に、危機管理意識の向上について計画的に組織的な体制を図っている。

【学校経営】

領域	中期目標	今年度目標	目標実現のための具体的方策・評価の観点
社会に開かれた学校	・地域に開かれた学校 ・魅力ある学校 ・安全、安心な学校	広報活動の充実	・地域のニーズを把握し、ブランディングを行い、SNS等を効果的に活用した本校の魅力を発信することで、説明責任を果たしている。
		コミュニティ・スクールを活用した地域との連携、協働	・外部の人的、物的な教育資源の積極的に活用している。 ・地域との連携、協働の機会を活用し、地域とともにある学校、地域を創る学校としての役割を果たそうとしている。 ・地域、保護者等から理解や協力を得て活動している。
		保護者との信頼構築	・懇談、面談、説明会、授業参観、広報等で信頼を構築している。
組織運営	・課題の共有と解決のための協働体制の構築 ・組織的かつ効率的な業務推進	課題解決の精度	・課題解決に向けて計画的、組織的、効果的に取り組んでいる。 ・業務の精度を高め、確実に引き継ぎをしている。 （PDCAマネジメントサイクルの機能活用） ・学校経営に参画する意識をもって積極的に取り組んでいる。
		学校評価の活用	・学校評価の結果を教育活動の改善に反映している。
		組織力、協働力向上	・情報共有や役割分担と協働により、チームで組織的に取り組んでいる。 ・報告、連絡、相談を確実にを行い、個人ではなく組織として課題解決に取り組んでいる。 ・心理的安全性と同僚性が発揮され、ウェルビーイングの向上に努めている。
		働き方改革推進	・方針に基づく部活動運営や分掌業務の平準化やスリム化を意識しながら取り組むなど、業務改善を推進している。 ・業務の適切な分担及び業務遂行の円滑化、効率化に向けて行動している。
資質向上	・教育公務員としての自覚と責任の涵養	授業等の工夫、改善	・主体的、対話的で深い学びに向けた、授業改善への助言をしている。 ・ICTを活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な取組を研究し助言している。
		研修に努め、成果共有	・課題解決に向けた校内、校外研修を行い、成果を共有している。
		人材育成の充実	・初任層教職員等に対するOJTが適切に行われている。
		服務規律の遵守	・コンプライアンス遵守の意識が高まり服務規律の徹底を継続的にしている。